

畿央大学大学院 健康科学研究科 修士論文審査基準

各審査委員が、修士論文内容及び最終試験(発表・質疑応答)についてそれぞれ総合的に評価し、修士論文 80 点満点、最終試験 20 点満点で採点を行う。各審査委員の修士論文内容及び最終試験(発表・質疑応答)の得点合計が 60 点以上の場合に、修士論文を合格とする。具体的には、以下の項目について審査を行う。

- ・研究の背景と目的が十分に理解されている。
- ・研究課題に関する知識の整理が十分にされている。
- ・研究計画や研究方法について十分な吟味がされている。
- ・実験データや理論計算の結果についての整理と解析は十分にされている。
- ・得られた結果に基づく結論や仮説の展開は論理的である。
- ・参考文献は適切である。
- ・論文および口頭発表は論理的に分かりやすく構成されている。

各審査委員は

- ① 修士論文内容：課題設定、研究方法、考察、結論、図表・式等の表記、論文様式等
- ② 最終試験（発表・質疑応答）：要旨・論旨、発表内容、説得力、質疑応答、発表資料等

をそれぞれ総合的に評価し、①を 80 点満点、②を 20 点満点の合計 100 点満点で採点する。主査は採点結果を「論文審査報告書および最終試験報告書」「審査結果要旨報告書」に記入する。

学位判定会議（研究科委員会）では以下の資料で審議を行い、可否を決定する。

- ・修士論文要旨
- ・論文審査報告書および最終試験報告書
- ・審査結果要旨報告書

以上